

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

キリシマ精工は、経営理念にある『夢の工場』を目指すために、地球環境の保全が、全生命体の最重要課題で有る事を認識し、地球環境への負荷を常に考え、持続可能なSDGs達成に全社員努め人と地球環境にやさしい企業を目指します。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	工具購入費の削減。 工具の再利用の推進。	工具購入率 5%削減(売上比) 工具再研磨件数 100本/月	2023年度 16.7%削減 2024年度 7.88%削減 2025年度 56.17%増加 平均 140本/月(3年間)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	電気使用量の削減。	指標:前年使用量/前年売上金額 前年指標の0.2%削減	2023年度 8.85%削減 2024年度 17.71%増加 2025年度 2.01%増加
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	女性が活躍できる職場環境の整備。 残業時間の削減。	女性従業員の積極的な雇用。 残業時間の5%削減。	女性従業員 2022年度より3名増 残業時間 2022年度より17%削減

- ・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

工具の再利用の推進は実行できたが、物価高騰(数年で約10%UP)、難易度の高い開発品、及び難削材使用の製品の増加により工具購入費は最終年度未達となった。
 電気使用量は節電活動を行ったが、気候等の変動要因が多く未達となった。
 女性が活躍できる職場環境の整備として、パートから正社員登用を行っており、女性が活躍できる職場環境の構築が出来た。
 生産性向上の活動等により、残業時間を削減出来た。

- ・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	人権尊重に関する教育の継続的实施	教育実施 2回/年 受講率 100%
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	紙使用量削減	年間使用量 5%削減(3年間)
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	地域貢献活動への継続的参加	年間 5 イベント

- ・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

- ・鹿児島信用金庫
- ・三井住友海上火災保険株式会社

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。